

2022年6月28日

報道関係各位

株式会社 AKIBA ホールディングス
(東証スタンダード：6840)

株式会社 AKIBA ホールディングス 代表取締役副社長の選任に関するお知らせ ～グループ各社との連携を強化し企業価値を高める～

株式会社 AKIBA ホールディングス（代表取締役社長：馬場 正身）は、2022年6月27日開催の取締役会において、IoT/5G 時代のインフラパートナーとして通建テック(R)を標榜する、当社 100%子会社であります株式会社バディネットの代表取締役社長 堀 礼一郎を、代表取締役副社長に選任いたしましたのでお知らせいたします。



(代表取締役社長：馬場 正身、代表取締役副社長：堀 礼一郎)

【就任の背景】

株式会社 AKIBA ホールディングスをはじめとする AKIBA ホールディングスグループは、1983年に前身の株式会社アドテックを創業して以来、テクノロジーの力を信じ、「世の中をもっと便利にするサービスを提供し、事業を通して社会に貢献する」の精神で事業を展開してきました。近年は、祖業であるメモリ製品製造販売事業を中心に、通信コンサルティング事業や HPC 事業等を幅広く手がけ、電子機器・通信関連事業分野における製品・ソリューションを総合的に提供する事業体へと成長。また業績面では、2022年3月期の売上高は10期連続で増収となり、営業利益においても5期連続で増益を続け、順調に業容を拡大させてきました。

昨今のマーケットにおいては、コロナ禍及びウクライナ危機といった不確実性を内包する事象から、事業環境における不安定な状況が続いています。一方、このコロナ禍を契機とした DX 化の遅れと必要性が強く認識された

ことで、企業及び政府によるDXに関する取組みが推進されました。今後、我が国におけるDX化が益々加速していく中で、AKIBAホールディングスグループにはこのスピードに対応可能な体制の強化が求められていくと考え、この度、当社100%子会社であります株式会社バディネットの代表取締役社長の堀礼一郎が株式会社AKIBAホールディングスの代表取締役副社長及び経営戦略本部長に就任し、新体制に移行いたしました。

【代表取締役副社長 堀 礼一郎よりご挨拶】

我が国の経済は、世界的な半導体不足や原材料価格の高騰のほか、新型コロナウイルス変異株による感染再拡大の懸念、ロシアによるウクライナ侵攻が与える影響なども懸念されており、先行きの不透明感は依然として継続しています。他方、このVUCA時代は、ビジネスにおいて新しい価値観や常識を覆すような革新的なサービスが生まれる変革のタイミングでもあります。我々は、現状を「変革の時代こそ、チャンスに溢れている」と捉え、より一層のチャレンジで新しい価値を創造していきたいと考えています。

【代表取締役社長 馬場 正身よりご挨拶】

代表取締役副社長に就任いたしました堀 礼一郎は、株式会社バディネットを創業し、通信建設事業を中心に短期間で規模を拡大、AKIBAホールディングスグループの柱を築いてきました。またマーケティングとブランディングを得意とし、デジタル、通信の分野において幅広い知見を有しています。この経営手腕と業界における最新の知見を活かして新しい価値を創造し、共にAKIBAホールディングスグループの更なる事業成長を図ってまいります。

【就任した堀 礼一郎のプロフィール】

◆氏名 堀 礼一郎

◆生年月日 1979年12月14日

◆所有株式数 348,000株

◆略歴

2004年4月 株式会社バックスグループ入社

2007年12月 株式会社ゴードー設立 取締役営業部長

2010年10月 株式会社ガイアース入社 セールス&マーケティング部長

2011年4月 同社執行役員

2012年2月 株式会社バディネット設立 代表取締役社長就任（現任）

2016年6月 当社取締役

2020年3月 株式会社アドテック取締役（現任）

【株式会社 AKIBA ホールディングス(東証スタンダード：6840)について】

株式会社 AKIBA ホールディングスをはじめとする AKIBA ホールディングスグループは、IT を形成する、ハード、ソフト、ネットワーク、全ての分野の企業を有する企業体です。各社をより一層有機的に繋げ、初心である「テクノロジーの力を信じ、世の中をもっと便利にするサービスを提供し、事業を通して社会に貢献する」の精神を胸に、テクノロジーの課題をひとつひとつ解決し、本格的な IoT/5G 時代の到来や人工知能 (AI) 活用による自動化など、ダイナミックに変動する社会をリードしていきます。

【株式会社バディネットについて】

株式会社 AKIBA ホールディングス(東証スタンダード：6840)のグループ企業である当社は、各社のネットワークと ICT を徹底活用した「通建テック (R)」により、コストや人材不足などの課題を解決し、基地局建設の圧倒的な低コスト化を実現しています。また、近年は某大手通信キャリアの国内唯一の社外パートナーとして、LTE/5G/LPWA などのネットワークインフラの構築や IoT サービスの開発といった先進分野で、多くのプロジェクトを推進し事業を拡大させています。

<https://www.buddynet.jp/>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

株式会社 AKIBA ホールディングス

TEL：03-3541-5068

お問い合わせフォーム：<https://www.akiba-holdings.co.jp/contact/>

【株式会社 AKIBA ホールディングス】 (URL：<https://www.akiba-holdings.co.jp/>)

会社名	株式会社 AKIBA ホールディングス
所在地	東京都中央区築地 2-1-17 陽光築地ビル
代表者	代表取締役社長 馬場正身
事業内容	グループ会社の統括および運営
資本金	7 億円

【株式会社バディネット】 (URL：<https://www.buddynet.jp/>)

会社名	株式会社バディネット
所在地	東京都中央区新富 1-18-1 住友不動産京橋ビル
代表者	代表取締役社長 堀 礼一郎
事業内容	■IoT/5G 通信建設工事事業 ■通信設備の保守・メンテナンス事業 ■通信コンサルティング事業 ■コンタクトセンター事業 ■BPO 事業 ■人材派遣・紹介事業 ■システム開発・受託事業 ■機械設計・開発事業
資本金	1 億円